

株式会社デアゴスティーニ・ジャパン
2015年9月吉日

～ 週刊「昭和につぼん 鉄道ジオラマ」 創刊記念 ～

シルバーウィークおでかけスポット！ 鉄道博物館から中川家が贈る

『昭和につぼん 鉄道ジオラマトークショー』 開催決定

開催日時：2015年9月16日（水）14:00～ 開催場所：鉄道博物館（さいたま市）

株式会社デアゴスティーニ・ジャパン(本社:東京都中央区、社長:村野 一)は、毎号付属するパーツで、東京オリンピックに沸く昭和 39 年頃の街並みを再現した鉄道ジオラマを組み立てるマガジンシリーズ週刊「昭和につぼん 鉄道ジオラマ」の創刊を記念して、9月16日（水）、『昭和につぼん 鉄道ジオラマ トークショー』を鉄道博物館にて開催します。イベントには、鉄道ファンでおなじみの中川家が登壇し、トークショーとジオラマのお披露目をいたします。

『昭和につぼん 鉄道ジオラマトークショー』開催概要

◆ 開催日時：2015年9月16日（水）14:00～

報道受付開始：13:30～（※取材スペースは、先着順とさせていただきます。）

◆ 開催場所：鉄道博物館（住所：埼玉県さいたま市大宮区大成町3丁目47番）

◆ 内 容：週刊「昭和につぼん 鉄道ジオラマ」完成お披露目

（※シルバーウィーク中、ジオラマは鉄道博物館にて一般公開されます。展示期間：2015年9月16日～9月27日）

トークショー

フォトセッション（※個別取材をご希望の方は、広報事務局までお問い合わせください。）

ご参加いただく報道関係者様は、申込書に記入いただき9月14日(月)までに、FAXかEmailでご返信をお願いいたします。



週刊「昭和につぼん 鉄道ジオラマ」(創刊号)



ゲスト：中川家



鉄道博物館：会場イメージ

◆週刊『昭和につぼん 鉄道ジオラマ』概要

本シリーズは東京オリンピックに沸く昭和39年頃の街並みを再現。都会、下町、里山という3つのエリアに、ディテールにこだわった建造物などを配置し、その世界を作り上げていきます。約40個のLEDもバランス良く配置し、ジオラマ全体をライトアップし夕景も演出できます。パートワーク初のZゲージを扱ったシリーズとなり、新幹線0系とローカル線（キハ52形気動車）という2つの鉄道ジオラマ世界をコンパクトに表現。付属する車両はZゲージ鉄道模型で定評のあるロクハン製です。

【商品概要】

タイトル：週刊『昭和につぼん 鉄道ジオラマ』

価格：創刊号特別価格899円（8%税込） 第2号以降通常価格1,890円（8%税込）

創刊日：2015年9月15日（火） 刊行形態：毎週火曜日発売 ※一部地域を除く

刊行号数：全100号 判型：A4変型判 オールカラー（10ページ）

バインダー概要：通常価格1,328円（1冊20号分ファイル可） 2016年2月末まで特別価格699円（8%税込）

■本シリーズで組み立てるジオラマ

サイズ：横幅=1,380mm 奥行=550mm

日本を代表する3つのエリア（都会・下町・里山）にディテールにこだわった建造物などミニチュアを配置！



ジオラマ全体



専用ラック（別売）に収納可能！横幅=約575mm 高さ=約565mm 奥行=約480mm

■マガジン構成

週刊『昭和につぼん 鉄道ジオラマ』は、3つの章で構成されています

【昭和の風景】 都会では近代的なビルが立ち並び、「夢の超特急」とよばれた新幹線が走る一方で、まだ昔のままの風景も同居していた昭和につぼんの風景。当時の世相や人々の暮らしをまじえ、貴重な写真とともにふりかえります。

【今号のジオラマパーツ】 組み立ての前に、パーツを検証。パーツのモチーフとなった実在の建物のプロフィールも紹介し、組み立て方をわかりやすく解説します。

【ジオラマを楽しむ】 パーツをそのまま置いていくだけでも十分に楽しめますが、ほんの少しの工夫でよりリアルな仕上がりに。自分だけのジオラマにするためのテクニックを初歩から伝授します。

＜本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先＞

『昭和につぼん 鉄道ジオラマトークショー』 広報事務局

担当：福島、黒崎

TEL: 03-6427-1827

FAX: 03-6701-7543

E-MAIL: info@kartz.co.jp

